

地域連携会議

開催のご案内

久留米市介護福祉サービス事業者協議会

理事長 重永 啓輔

平素から大変お世話になっております。

この度の気候変動に伴う豪雨災害や、多様化する地域課題を踏まえ、久留米市が掲げる「安心・安全なまち」づくりを地域連携により、強固なものにしていくために、日々地域の課題に取り組まれている関係各所にお集まりいただき、課題を共有するとともに、より効率的な仕組みづくりを検討する場を設けたいと思い、ご案内申し上げます。

ご参加のほど、よろしくお願いいたします。

日時：2023年8月22日（火曜日）14時～16時

場所： 久留米シティプラザ 中会議室

内容：他地域に学ぶ防災の取り組みと連携について

① 株式会社かんがえる防災 代表取締役 高木 敏行氏

② 参加各団体からの課題等の発表と意見交換

ご出席予定：久留米市 介護保険課・長寿支援課・障害者福祉課・生活支援課

地域福祉課・協働推進課・防災対策課

久留米市社会福祉協議会

地域包括支援センター・基幹型支援センター・事業者協議会

市民団体 そなえる久留米・コンソーシアム久留米

他地域に学ぶ**取組み連携**について!!

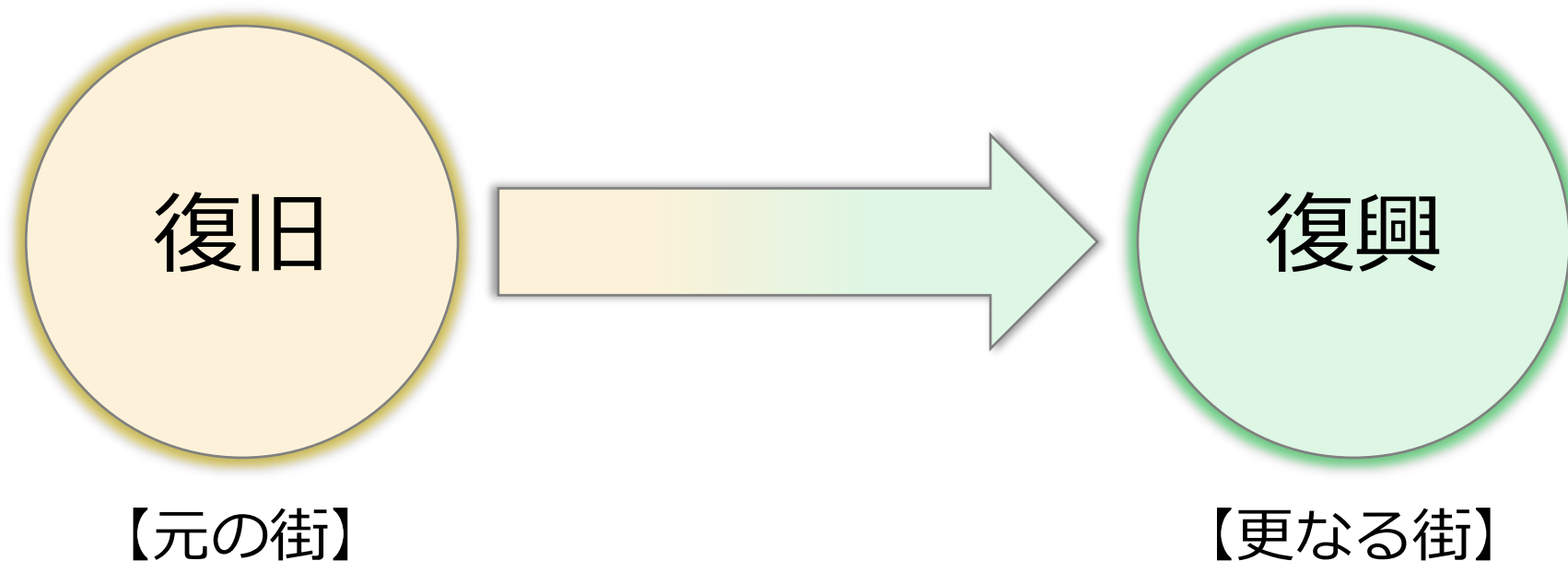
～なぜ地域防災が必要なのか～

【 地 域 の 備 え 方 を 考 え る 】





『復旧・復興とはどのような状態でしょうか？』



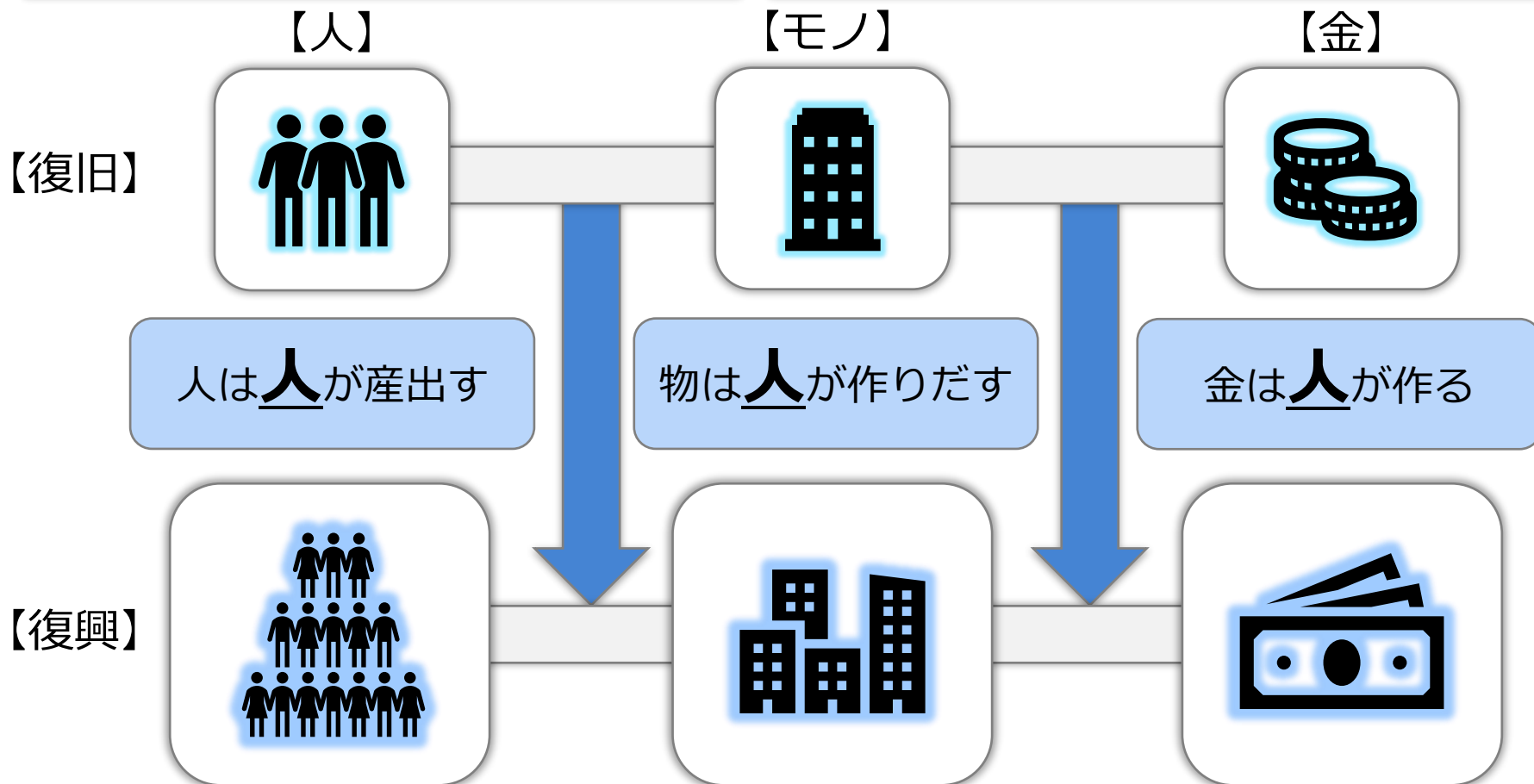


CHAPTER2

なぜ防災が必要か

復旧：元の姿に戻すこと!!

復興：更なる姿に発展すること!!



人の命が守れないと復旧・復興の達成は困難!!



なぜ防災が必要か



- **災害関連死**：災害による負傷の悪化又は避難生活等における身体的負担による疾病により死亡し、災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき災害が原因で死亡したものと認められたもの（実際には災害弔慰金が支給されていないものも含めるが、当該災害が原因で所在が不明なものは除く。



Q2:災害関連死の死亡者が多い年代はどれでしょう？

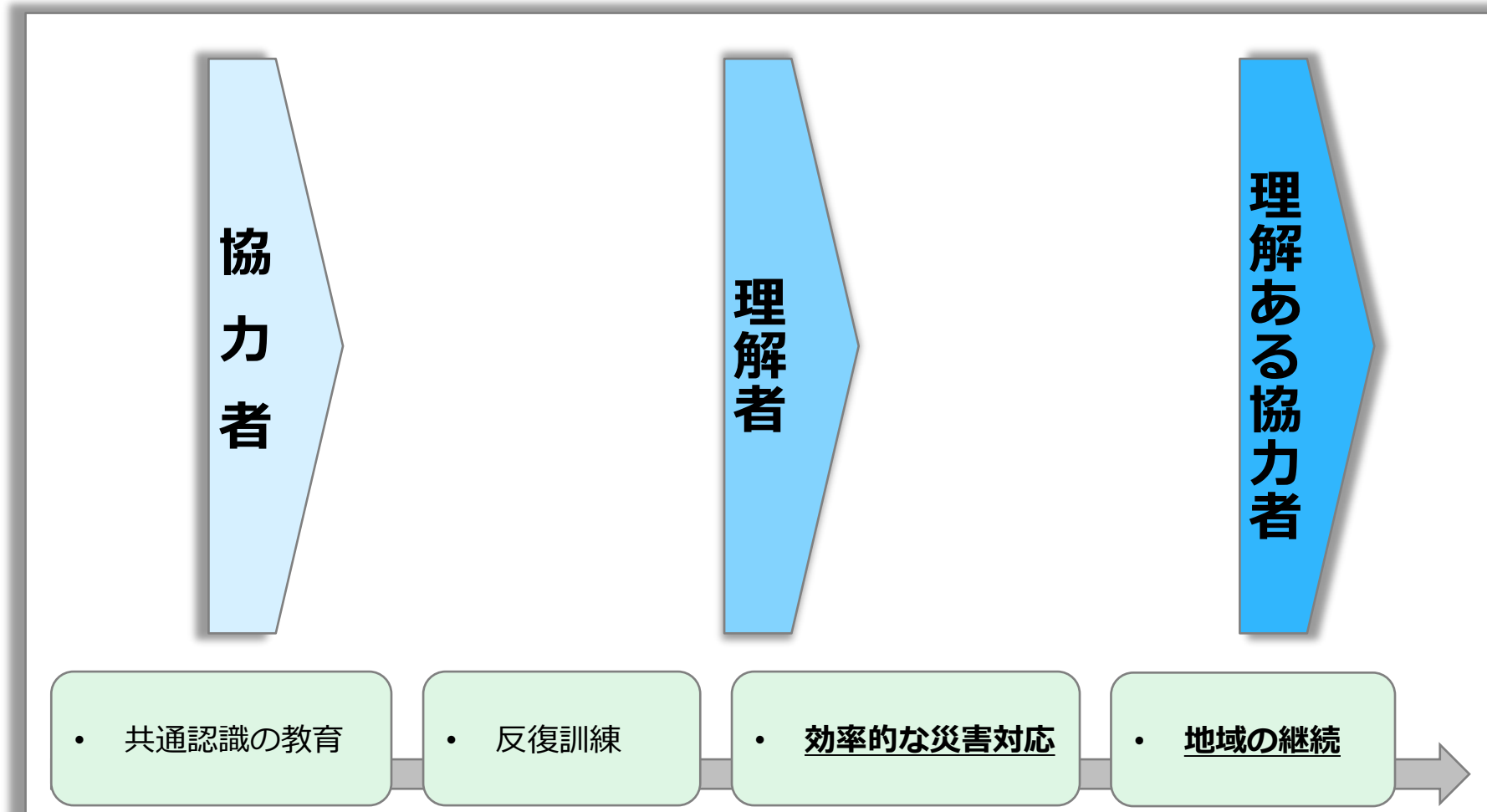
① 30代	② 50代
③ 70代	④ 80代



CHAPTER3

地域防災の取組み方

- 理解者が増える事、災害時の初動対応が効率的になり、先手先手の災害対応「攻めの防災」が可能となり、効率的な復旧・復興へ!!





CHAPTER4

防災リソースの把握

【発災前】 『今できることはなんですか？』

救助活動

安否確認の方法？

避難所運営

避難所運営は誰がする？

受援体制

関係機関との連携強化？



CHAPTER4

防災リソースの把握



久留米市



- ◆災害に強い都市づくり
- ◆防災力の向上
- ◆実践的な応急復旧体制の確立
- ◆新たに想定すべき災害への備え



おわりに



この度研修の機会を頂きありがとうございます。

本日の研修が皆様の「生活」・「暮らし」を防災の観点から見直すきっかけになり、災害対策を行うきっかけになって頂けると幸甚でございます。

防災の取組みを通じ、地域コミュニティが活発になり、「被害の軽減」・「事業継続」・「安心安全な地域環境の構築」につながることを祈っております。

ご清聴ありがとうございました。



株式会社かんがえる防災

福岡市博多区博多駅前四丁目27-5-302

[TEL/FAX:092-710-5963](tel:092-710-5963)

MAIL:t.takaki@kangaerubousai.co.jp

HP:<https://kangaerubousai.co.jp>